



ごあいさつ

平素は当社事業にご理解・ご支援を賜りありがとうございます。

「環境経営報告書2007」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

おかげさまで当社は、2006年9月2日に創業60年を迎えました。また12月28日には東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。これもひとえに皆様方の変わらぬご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

私たち人類は地球からの恵みを糧に生活を営んできました。近・現代社会では地球資源の消費が加速度的に進み、資源の枯渇や地球温暖化など深刻な問題が発生しています。

理想科学は、主要事業であるデジタル印刷機やプリンターなどの機器及び関連消耗品の開発・製造・販売を行う過程において、地球資源を利用する消費者であるといえます。また、私たちがお客様に製品をお届けし、それをご利用いただく過程においてもエネルギーが消費され、廃棄物が発生しています。

このような状況のもと当社は、事業活動が地球環境に及ぼす影響を認識し、地球環境保全に積極的に取り組むことが重要な責務であると考え、環境負荷の低減に向けたさまざまな活動を全社で推進しております。

2006年度の成果としましては、事業活動に伴う二酸化炭素の排出量売上高原単位削減を計画通りに進め、目標を上回る7%を削減することができました。また、製品の環境配慮設計において、お取引先様の協力を得ながら、環境に配慮した部品・部材を調達する「グリーン調達」の仕組みの構築を進めました。さらに日本国内においてISO14001の全社統合認証を取得しました。

このような成果を踏まえ、2007年度から始まる第三次中期経営計画(RisoVision10)では基本方針に「CSR活動の推進による企業価値の向上」を掲げ、企業が社会から求められるさまざまな要請に応え、信頼される企業として活動を進めてまいります。

当社は、今後とも環境保全活動の継続的改善に努めるとともに社内外のコミュニケーションの充実をより一層図ってまいります。皆様のご指導ご鞭撻を仰ぐとともに率直なご意見を頂戴できれば幸いです。

平成19年6月
理想科学工業株式会社
代表取締役社長

羽山 明